

## 編集後記

### 日本機械学会技術と社会部門のニュースレター30号をお届けします

今号では、No. 28 で掲載した記事を修正した上で再掲載します。今回は写真と表の欠落を修正しており、文面の変更はありません。一度刊行したものを修正することについて、総務委員会でも議論しましたが、基本的な内容が変更されるものでなければ更新時期を明記して修正する方向で意見がまとまった次第です。

今回残念だったのは、技術と社会部門が協賛するブータン国際会議について、呼びかけても今号では時期的に講演募集の締め切りに間に合わないことです。さらに私にとって残念なことは、開催期間が地域へのスターリングエンジンの普及活動で空けておきたい日程と重なることです。今度の国際会議参加は、彼の地で今後起こる変化や、そこに寄与する「機械工学」を、強く感じられるようになるのではないかと推測します。次期広報委員長には、2013年度部門講演会開催報告の掲載と共に、ブータン国際会議のレポートを取り上げて頂けるよう引継ぎ時に強く希望します。出席するどなたかにレポートして頂ければ幸いです。

これまでに自身も記事を執筆してきましたが、記事をまとめる側になると違う視点で物事が見えます。あわただしい中で、何かと不安に思うことも出てまいります。共に活動している広報委員各位に感謝すると共に、広報委員長自身の原稿を3つも掲載して言いにくいものですが、原稿執筆してくださった方々に深く感謝します。

広報委員会委員長 加藤 義隆 (大分大学)

発行：一般社団法人 **日本機械学会**

The Japan Society of Mechanical Engineers  
技術と社会部門  
部門長 池森 寛 (西日本工業大学)  
事務担当 曾根原 雅代

2014年1月31日発行  
ISSN 2185-3177

編集：第91期 広報委員会

委員長 加藤義隆 (大分大学)  
幹事 佐藤 智明 (神奈川工科大学)  
委員 小宮 聖司 (神奈川工科大学)  
吉田 敬介 (九州大学)

日本機械学会技術と社会部門ニュースレター: <http://www.jsme.or.jp/tsd/news/index.html>

日本機械学会

技術と社会部門ニュースレターNo.30

(C)著作権:2014 一般社団法人日本機械学会 技術と社会部門